

# 平成27年度事業報告

## (1) 埋蔵文化財発掘調査事業

平成27年度の発掘調査事業は19ヶ所23遺跡について実施し、その内訳は幹線交通関連のハッ場ダムが6ヶ所8遺跡、公共開発関連は13ヶ所15遺跡であった。

ハッ場ダム調査事務所管内の当初計画では、下湯原遺跡・石川原遺跡・久々戸遺跡の3遺跡であったが、年度途中の調査進捗等により西ノ上遺跡・上原Ⅲ遺跡・林宮原遺跡・西宮遺跡・東宮遺跡の5遺跡を取り込み計8遺跡の調査を実施した。水没地域の下湯原遺跡、石川原遺跡、西ノ上遺跡、西宮遺跡、東宮遺跡の各遺跡では、天明3年の泥流で埋没した畑が確認でき、同一形態の畑が吾妻川流域に広がっていたことが想定できた。石川原遺跡では、泥流に押し流されたと伝承のある「不動院」と考えられる寺院の調査を行い、庫裡からは密教法具と教典が出土した。また、石川原遺跡については、次年度以降の調査の進捗を図るため、冬季の表土掘削を広範囲にわたって行ったことが特筆される。水没地域外では、久々戸遺跡で残存状態の良好な敷石住居を発見した。長野原町はハッ場ダム工事事務所との協議を経て敷石住居の移築保存を決定したため、敷石住居の調査は中断し平成28年度に改めて実施することとなった。

県土整備部関連では、国道353号金井バイパス(上信自動車道)に伴う金井下新田遺跡(渋川市)の発掘調査で、榛名山ニッ岳の火山噴出物直下で前年度に引き続き「囲い状遺構」を検出したほか、その南側に祭祀遺構が広がることを確認した。上信自動車道吾妻西バイパス関連(東吾妻町)では唐堀B遺跡で近世畑・中世井戸・縄文時代後期遺物包含層を、唐堀遺跡では天明泥流下で水田・畑、平安時代竪穴住居・古墳時代後期古墳、縄文時代晩期遺物包含層を調査した。新井遺跡では、平安時代の竪穴住居、縄文時代前・中期の竪穴住居を確認した。四戸遺跡では、弥生時代から平安時代にかけての多数の竪穴住居を確認した。このうち、平安時代竪穴住居から出土した「奈良三彩短頸壺」は全国的にも発掘例が少なく、貴重なものとなった。南新井前橋線に伴う前橋市0903遺跡及び藤岡本庄線に伴う藤岡市22包蔵地、吉井北通り線に伴う塩川砂井戸遺跡(高崎市)の発掘調査では、古墳時代集落を確認した。高崎渋川バイパスに伴う有馬西田遺跡の発掘調査では、古墳時代から平安時代にかけての水田が泥流堆積物を挟んで、短期間のうちに3回復旧されていることを確認した。前橋安中富岡線に伴う茅畑遺跡・鷗上Ⅰ遺跡(高崎市)の発掘調査では、弥生時代から平安時代にかけての竪穴住居を調査した。県道宇田磯部停車場線に伴う下高田白山遺跡・下高田稻荷谷Ⅱ遺跡(富岡市)の発掘調査では平安時代集落と水田を発見した。

その他の県公共関連では、コンベンション施設整備に伴う高崎競馬場遺跡の発掘調査で、近世から中世の土抗・溝・水田を確認した。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財発掘調査

(単位:千円)

区分	遺跡名	所在地	面積 m <sup>2</sup>	受託費	委託者	
八ッ場ダム	1 下湯原遺跡	長野原町川原湯	66,175	699,633	国土交通省	
	2 石川原遺跡	長野原町川原湯	24,210			
	3 久々戸遺跡、林宮原遺跡	長野原町長野原、林	9,200			
	4 西宮遺跡、東宮遺跡	長野原町川原湯	2,460			
	5 上原Ⅲ遺跡	長野原町林	380			
	6 西ノ上遺跡	長野原町川原湯	8,633			
	小計		111,058			699,633
	国土交通省計		111,058			699,633
幹線交通関連計			111,058	699,633		

イ 公共開発関連埋蔵文化財発掘調査

(単位:千円)

区分	遺跡名	所在地	面積 m <sup>2</sup>	受託費	委託者		
県等公共開発関連	7 前橋市0903遺跡	前橋市日輪寺町	2,125	23,928	県土整備部		
	8 金井東裏遺跡	渋川市金井	6,784	192,509			
	9 金井下新田遺跡	渋川市金井					
	10 有馬西田遺跡	渋川市有馬	2,767	39,185			
	11 塩川砂井戸遺跡	高崎市吉井町	7,481	53,699			
	12 茅畑遺跡・鷗上Ⅰ遺跡	高崎市箕郷町	7,050	40,868			
	13 藤岡市22包蔵地	藤岡市中栗須	1,733	29,783			
	14 下高田白山遺跡、下高田稻荷谷Ⅱ遺跡	富岡市妙義町	7,724	65,153			
	15 四戸遺跡	東吾妻町	11,999	145,382			
	16 唐堀B遺跡	東吾妻町	9,078	106,703			
	17 唐堀遺跡	東吾妻町					
	18 新井遺跡	東吾妻町					
	小計		60,763	769,491			
	19 高崎競馬場遺跡	高崎市岩押町	9,247	64,601		企画部	
	小計		9,247	64,601			
	公共開発関連計			70,010		834,092	
	発掘調査事業費合計			181,068		1,533,725	

## (2) 埋蔵文化財発掘調査整理事業

平成27年度の整理事業は23遺跡を対象とした。その内訳は上武道路関連3遺跡、ハツ場ダム関連3遺跡、公共開発関連17遺跡である。このうち上武道路関連1冊、ハツ場ダム関連3冊、公共開発関連13冊の計17冊の報告書を刊行した。上武道路関連では旧石器から近世にいたる複合遺跡であった山王・柴遺跡群の報告書を刊行した。古墳時代前期から平安時代の集落、古墳時代中期から後期の古墳についての報告が目される。田口下田尻遺跡は奈良・平安時代の大規模集落の、川端根岸遺跡は古墳時代の水田や溝、中世の館跡等の整理作業を行った。

ハツ場ダム関連では、『上原Ⅰ遺跡・上原Ⅲ遺跡・林宮原遺跡』、『林中原Ⅱ遺跡(1)』、『尾坂遺跡(2)』3冊を刊行した。上原Ⅰ遺跡は縄文時代前期初頭の良好な集落資料を掲載した。林中原Ⅱ遺跡は縄文時代中期～後期の大規模集落跡の報告で、3分冊のうち第1冊目である。尾坂遺跡(2)は天明泥流下の畑跡と建物跡の他、縄文時代早期・中期及び弥生時代前期～中期の遺構・遺物を所収した。弥生時代の資料は当地域の基礎資料ともなる良好な例である。

公共開発関連では、富田新井(前橋市0244)遺跡(前橋市)で古代の集落を中心に成果をまとめ、報告書を刊行した。日輪寺観音前(前橋市0903)遺跡(前橋市)においては古代の集落について、茅畑・嶋上Ⅰ遺跡(高崎市)では縄文時代から平安時代にいたる集落についての整理作業を進めた。

国道354号玉村伊勢崎バイパス関連は事業の最終年度を迎え、福島味噌袋遺跡、南玉埋堀遺跡、南玉二丁町遺跡、下之宮高低遺跡、下之宮中沖遺跡(いずれも玉村町)の5遺跡について報告書を刊行した。金井東裏遺跡(渋川市)については、本年度も報告書刊行に向け、遺構図面の整理、出土遺物の接合・復元・実測を中心に整理作業を継続した。金井下新田遺跡は本年度から整理作業を開始した。

宮久保遺跡(みどり市)は弥生時代から中世にいたる遺跡で、竪穴住居・掘立柱建物群を中心にその成果をまとめ、報告書を刊行した。昨年度から整理作業を継続して行っていた田谷遺跡(太田市)では古墳時代の集落・方形周溝墓、奈良・平安時代の集落等について報告書にまとめ、刊行した。世良田環壕集落遺跡(太田市)では大量に出土した近世から近代の肥前陶磁器、京・信楽系陶器、美濃系陶磁器、常滑陶器等についてまとめ、報告書を刊行した。

甘楽条里遺跡(甘楽町)では浅間B軽石混土層下から検出された水田、浅間A軽石降下後の災害復旧溝について報告した。磯部城(安中市)では城域の一部から出土した近世から近代の陶磁器について報告書を作成した。月夜野須恵器窯跡群の一支群である深沢B支群(みなかみ町)では、検出した6基の須恵器窯についてその成果をまとめた。杯・椀など一般的な器種の他に脚付羽釜や特殊な鉢等が出土していることが報告された。樋越神人村遺跡(玉村町)では古代集落について調査成果を報告した。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財調査整理

(単位:千円)

区分	遺跡名	所在地	報告書名	受託費	委託者
上武道路	1 田口下田尻遺跡	前橋市田口町		51,559	国土交通省
	2 川端根岸遺跡	前橋市川端町			
	3 山王・柴遺跡群	前橋市上細井町	第615集 山王・柴遺跡群		
	小計		1冊	51,559	
八ッ場ダム	4 林宮原遺跡	長野原町林	第604集 上原Ⅰ遺跡・上原Ⅲ遺跡・林宮原遺跡	55,361	国土交通省
	5 尾坂遺跡	長野原町長野原	第618集 尾坂遺跡(2)		
	6 林中原Ⅱ遺跡	長野原町林	第617集 林中原Ⅱ遺跡(1)		
	小計		3冊	55,361	
幹線交通関連計			4冊	106,920	

イ 公共開発関連埋蔵文化財調査整理

(単位:千円)

区分	遺跡名	所在地	報告書名	受託費	委託者	
県公共開発関連	7 富田新井(前橋市0244)遺跡	前橋市富田町	第610集 富田新井遺跡(前橋市0244遺跡)	8,672	国土整備部	
	8 日輪寺観音前(前橋市0903)遺跡	前橋市日輪寺町		18,300		
	9 福島味噌袋遺跡	玉村町福島	第612集 福島味噌袋遺跡	84,828		
	10 南玉埋堀遺跡	玉村町南玉	第614集 南玉埋堀遺跡			
	11 南玉二丁町遺跡		第616集 南玉二丁町遺跡			
	12 下之宮高俣遺跡	玉村町下之宮	第619集 下之宮高俣遺跡			
	13 下之宮中沖遺跡		第605集 下之宮中沖遺跡			
	14 茅畑遺跡・嶋上Ⅰ遺跡	高崎市箕郷町白川		31,156		
	15 金井東裏遺跡	渋川市金井		89,234		
	16 金井下新田遺跡					
	17 宮久保遺跡	みどり市笠懸町阿左美	第613集 宮久保遺跡	26,012		
	18 田谷遺跡	太田市東矢島町	第606集 田谷遺跡	13,820		
	19 世良田環濠集落遺跡	太田市世良田町	第607集 世良田環濠集落遺跡(2)	13,851		
	20 甘楽条里遺跡	甘楽郡甘楽町造石	第603集 甘楽条里遺跡(造石・向井・大町・下町地区)	3,540		
	21 磯部城	安中市鷺宮	第611集 磯部城	3,941		
	22 深沢B支群	みなかみ町月夜野	第609集 月夜野古窯跡群深沢B支群	11,048		
	小計		12冊	304,402		
	23 樋越神人村遺跡	玉村町樋越	第608集 樋越神人村遺跡	6,746	健康福祉部	
	小計		1冊	6,746		
	公共開発関連計			13冊	311,148	
	整理事業費合計			17冊	418,068	

### (3) 普及啓発事業

平成27年度は、県の委託事業として発掘情報館最新情報展や埋蔵文化財専門講座、夏休み親子宿題教室、出土遺物保存管理業務、古墳情報発信事業を実施した。平成27年度の発掘情報館の来館者数は、12,425人を数え、うち日曜開館時の来場は3,912人を数えた。

夏休み親子宿題教室は7月19日～8月23日の間に4,464人の来場者があり、例年同様に連日多くの親子連れを迎えて盛況に行われた。古墳情報発信事業では古代東国文化サミット古代体験広場として沼田市の利根沼田文化会館(降雨のため雨天会場)を会場に800人の来場者を迎えた。また、古墳王国展として沼田市立図書館視聴覚室を会場に11月7日～22日の間開催し、196人の観覧者を集めた。県教育委員会の委託を受けて実施した金井東裏遺跡出土甲着裝人骨等調査事業では、平成26年度から継続した出土人骨の人類学的調査や古人骨DNA分析・ガラス分析・繊維分析に加えて、新たに骨角製品同定・玉類の産地同定・顔料同定を実施した。また正確な記録を残すためのX線CTスキャンの解析画像作成、実測用写真撮影、三次元計測等を実施した。

自主事業では、6月20日に前橋テルサホールを会場に調査遺跡発表会を実施し、177人の聴講者を迎えた。7月22日～28日の間県庁1階県民ホールを会場に、金井東裏遺跡写真展を実施し、1,993名の来場があった。10月10日には、隔年で実施している公開普及デーを開催し、427名の来場者を迎えた。2月20日には前橋テルサホールを会場に公開考古学講座を開催し、石野博信先生を講師に迎え、250人の聴講者の来場があった。

#### ア 委託事業(委託者:県教育委員会)

(ア)普及活動等 受託費:20,874千円

- ①展示普及(展示普及一般・普及啓発嘱託員設置)  
普及啓発活動のための嘱託職員1名を配置した。

#### ②最新情報展・教養講座

事項	期間	場所	参加者	概要・テーマ	備考
最新情報展		発掘情報館 資料展示室	11,954人	資料整理が終了した遺跡の成果を展示公開	
第1期展示	平成27年5月24日(日) ～平成27年9月6日(日)		6,674人	「古代人と置きかまど」	
第2期展示	平成27年9月13日(日) ～平成27年12月25日(金)		2,378人	「キラリ最新!2014注目の遺物展」	
第3期展示	平成28年1月17日(日) ～平成28年5月15日(日)		2,902人 (4月末現在)	「ほら!古代の音が聞こえる」	

事項	期間	場所	参加者	概要・テーマ	備考
第1期講演会	平成27年6月28日(日) 13:00～15:00	発掘情報館 研修室	35人	「置きかまどに込められた 古代人の心」 講師:神谷佳明(事業団職員)	
第2期講演会	平成27年10月10日(日) 11:00～ 14:00～			公開普及デーに伴う 展示ギャラリートーク	
第3期講演会	平成27年2月8日(日) 13:00～15:00		28人	「日本の出土楽器の性格」 講師:石守晃(事業団職員)	

③埋蔵文化財専門講座

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ	備考
埋蔵文化財 専門講座		発掘情報館			
埋蔵文化財 担当者コース	平成27年 9月1日(火) ～9月3日(木) 9月8日(火) ～9月10日(木)	本館第2資料室 金井下新田 遺跡	24人	市町村教育委員会の文化財担当者を 対象とした考古学、埋蔵文化財の基礎 知識や最新の研究成果を習得する講 座	
教員コース	平成27年 8月4日(火)～8月6日(木)		17人	埋蔵文化財の調査成果を学校の歴史 学習や地域学習等に活用するための 講座	

④夏休み親子宿題教室

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ	備考
夏休み親子 宿題教室	平成27年7月19日(日) ～8月23日(日)	発掘情報館	4,464人	夏休み期間中に小・中学生を中心に土 器作りや勾玉作りなどを実施	

⑤出土遺物保存管理

事 項	概 要	備考
遺物管理 台帳作成	○作成遺跡  山王柴遺跡/林中原II遺跡/尾坂遺跡/福島味噌袋遺跡/南玉埋堀遺跡/南玉二丁町遺跡/ 下之宮高俣遺跡/下之宮中沖遺跡/富田新井(前橋市0244)遺跡/甘楽条里遺跡/田谷遺跡/ 世良田環濠集落遺跡/宮久保遺跡/磯部城/深沢B支群/樋越神人村遺跡/上原I遺跡  この台帳をもとに、収蔵庫内の遺物の管理や活用を行っている。	

(イ)古墳情報発信事業 受託費:3,069千円

①毛の国プロジェクト

古墳情報発信事業に係る専任業務のため嘱託員1名を配置した。

②古代東国文化サミット

11月15日に利根沼田文化会館(雨天時開催施設)で実施された「古代東国文化サミット古代体験広場」では、当事業団で担当した勾玉づくり体験コーナーに800人の参加があった。

③古墳王国展

11月7日～11月22日に、沼田市立図書館視聴覚室で「北毛地域の古墳文化」と題した展示を実施し、196名の来場者があった。

(ウ)施設管理 受託費:18,592千円

群馬県埋蔵文化財調査センター施設の維持管理

(エ)金井東裏遺跡出土甲着裝人骨等調査事業 受託費:33,196千円

平成27年5月1日付けで群馬県教育委員会より受託し、平成27年3月6日に開かれた県教育委員会主催の平成26年度第2回調査検討委員会で承認された調査工程に基づいて考古学的調査と各種分析委託等を実施した。調査の対象は4体の人骨と付随して出土した甲冑・鉄矛・鉄鏃・ガラス玉・管玉・刀子・砥石である。

出土遺物については、X線CT画像や三次元計測、実測用写真撮影を活用して、実測図作成と観察記録を作成した。人骨の人類学的調査では4号人骨が歯の残存状態から5歳前後の幼児と推定できた。また、国内初の発見で注目され獣骨製と思われた小札の原材料が鹿角製と判明した。このほか、3号人骨の首飾りに用いられた管玉の一部が出雲産の碧玉であること、ガラス小玉の原産地が東南アジアから中国南部及び西アジアにまで推測されること、1号人骨腹部から出土した赤色顔料がベンガラであったこと等が判明した。

イ 自主事業 事業費:9,324千円

①調査遺跡発表会

事 項	期 間	場 所	参加者	発表遺跡/発表者	備考
調査遺跡 発表会	平成27年6月20日(土) 10:25~15:00	前橋テルサ ホール	177人	「大牛中原遺跡」(富岡市) 清水 司(富岡市教育委員会) 「高崎競馬場遺跡の調査」 石坂 聡(事業団職員) 「金井下新田遺跡の調査」 山中 豊(事業団職員) 「今宮遺跡の調査」 松村和男(事業団職員) 「史跡 上野国分寺跡の調査」 橋本 淳(群馬県教育委員会) 「東宮遺跡・西宮遺跡の発掘調査」 中沢 悟(事業団職員)	

②公開考古学講座

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ	備考
公開考古学 講座	平成28年2月20日(土) 13:30~15:00	前橋テルサ ホール	250人	演 題 「古墳出現期の毛野と大和 —葬儀用器台と魏の年号鏡」 講師:石野博信 (兵庫県立博物館名誉館長・奈良県立 橿原考古学研究所研究顧問)	

③埋蔵文化財講座

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ	備考
埋蔵文化財 講座		発掘情報館 研修室		「ぐんま発掘玉手箱シリーズ2」 連続6回の講座 対 象:高校生以上 受講料:2,000円/全6回	
第1回	平成27年5月31日(日) 13:00~15:00		83人	「やさしく学ぶ古墳時代の弓矢」 講師:杉山秀宏(事業団職員)	
第2回	平成27年7月12日(日) 13:00~15:00		85人	「やさしく学ぶ弥生環濠集落」 講師:大木紳一郎(事業団職員)	
第3回	平成27年9月6日(日) 13:00~15:00		61人	「今だからこそ!前橋城発掘物語」 講師:藤巻幸男(事業団職員)	
第4回	平成27年11月8日(日) 13:00~15:00		78人	「馬から見た群馬の古代史」 講師:高井佳弘(群馬県教育委員会)	
第5回	平成28年1月17日(日) 13:00~15:00		80人	「歩いて探る東国古墳文化—平成の古 墳総合調査を通して」 講師:深澤敦仁(群馬県教育委員会)	
第6回	平成28年3月13日(日) 13:00~15:00		67人	「やさしく学ぶ縄文人のライフスタイル」 講師:原 雅信(事業団職員)	

④一般普及事業

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ	備考
公開普及デー	平成27年10月10日(土)	埋蔵文化財調査 センター	427人	『掘る知るぐんま!“古墳人”探検隊』 隔年実施。各種古代体験や展示、施 設・業務の公開。	
金井東墓 遺跡写真展	平成27年7月22日(水)~ 平成27年7月28日(火)	群馬県庁1階 県民ホール	1,993人	『「甲を着た古墳人」を科学する』 発掘調査終了後の出土遺物詳細調査 における自然科学や人類学的な分析 結果を写真で紹介。	

⑤発掘調査現地説明会等

遺跡名	期 間	場 所	参加者	概 要	備考
四戸遺跡	平成27年11月5日(木)	東吾妻町 四戸遺跡	25人	文化財調査の地元向けの公開と説明	
長野原町 町民文化祭 参加	平成27年11月3日(火)	長野原町立 総合運動公園	132人	ハッ場ダム建設関連。町民文化祭に併せて発掘調査のパネルや遺物の展示。勾玉作り体験学習を実施。	

ウ 施設利用状況等

項 目	概 要						
資料の 利用状況	区 分	件 数			点 数		
		26年度	27年度	比較	26年度	27年度	比較
	利 用	42件	53件	11件	4,472点	6,341点	1,869点
	貸 出	101件	127件	26件	2,675点	1,580点	△1,095点
体験学習機材貸出	17件	21件	4件	—	—	—	
見学・体験学習	区 分	件 数			人 数		
		26年度	27年度	比較	26年度	27年度	比 較
	学校等団体	27件	20件	△7件	1,201人	858人	△343人
	その他団体	62件	36件	△26件	1,393人	723人	△670人
	その他個人				10,970人	10,844人	△126人

項 目	概 要						
土器作り等の 指導派遣	区 分	件 数			生 徒 数		
		26年度	27年度	比較	26年度	27年度	比 較
	学校等〔出前授業〕	12件	8件	△4件	1,223人	712人	△511人
	一 般〔出前講座〕	10件	11件	△1件	630人	302人	△328人

図書業務	区 分	件 数			人 数		
		26年度	27年度	比較	26年度	27年度	比 較
	書籍等貸出	4,022冊	3,792冊	△230冊	1,103人	1,043人	△60人
図書受入	2,931冊	3,154冊	223冊	—	—	—	

保存処理業務	区 分	件 数		
		26年度	27年度	比 較
木器関係の保存処理		77点	73点	△4点
木器関係のプレパレート作成		167点	46点	△121点
木器関係の実測		3点	0点	△3点
木材樹種同定		103点	46点	△57点
金属器の錆落とし		954点	979点	25点
X線写真撮影		745点	921点	176点
土層剥取		2件	0件	△2件
遺物の取り上げ		4件	2件	△2件
金属・木・竹製品修復			5点	5点
特殊脆弱遺物精査・クリーニング・強化処理			28点	28点
市町村技術援助		10件	6件	△4件

発掘情報館 業務	区 分	件 数		
		26年度	27年度	比 較
	入 館 者 (年間)		13,564人	12,425人
夏休み親子宿題教室(夏休み期間)(再掲)		4,771人	4,464人	△307人

職場体験 学習等	1、群馬県立榛名高等学校 2年生 2名 平成27年6月16日～18日 (3日間) 2、前橋市立南橋中学校 2年生 4名 平成27年10月14日～16日 (3日間)	整理・発掘情報館業務
情報誌の刊行	「埋文群馬」No.61の刊行	
年報の刊行	「年報34」の刊行	
研究紀要の 刊行	「研究紀要34」の刊行	